



自公政権に外交ってあるの？ —朝鮮半島外交に見る—

G20で自由貿易を強調した舌の根も乾かぬうちに、安倍氏は韓国向け半導体やスマホ有機ELディスプレイ製造に必要な材料の輸出手続きを改訂。韓国のメーカーを材料不足で困らせる積もりらしい。

韓国では「新日鉄等に徴用工に対する賠償」を命じた判決が確定。安倍政権はそれを「何とかせい」と文政権に迫っている。が、三権分立は日本も韓国も同じ。裁判所の判決を政府が変えることは不可。

トランプ流？
安倍氏はイランに行つて何を話したのだろうか？
トランプ氏は「イランの核合意違反」を関係国を交えて協議すべきだが、一方的に制裁強化。自分の結論を関係国に押しつけた。
安倍政権の韓国への

処置はトランプ氏のイランへの対応の真似？
トランプ氏と金正恩氏

一方でトランプ氏は38度線を挟み金正恩氏と握手。そして文大統領を交え南北米三者面談。朝鮮半島の和平への道は進んでいる。

安倍氏は拉致問題を只管トランプ氏に頼むのでは無く、どうして直接交渉しないのか？
今、安倍政権が進めているのは秋田と山口へのイージスアシアの配備。北朝鮮がハワイ、グアムへミサイルを撃つ時の通過点だ。
トランプ氏と金正恩氏が握手する情勢で、北に対する軍備増強はナオンセンス。実は、トランプ氏のご機嫌取りの為に不要な二基に六千億円を使うのか？
あなたはどう思われますか？

風のガーデン

北海道富良野市中御料 新富良野プリンスホテル

二〇一九年六月



かつて観光で北海道にあこがれたのは、その大陸的な風景だった。牧場があり、スキー場がある……。そこに倉本聰の「北の国から」等の富良野三部作が新たな魅力を加えた。

英国は北海道に比べると遙かに北にある。しかし、大西洋を北上する暖流「メキシコ湾流」のおかげで緯度の割には冬でも温かい。

そんな英国の風景を北海道に持ち込んで幾つもの庭園が造られた。この絵の建物は二〇〇八年の倉本聰のドラマ「風のガーデン」の舞台。ドラマに使われた家具調度が保存されている。こうした庭園を巡る「北海道ガーデン街道」が作られ、次から次へと観光バスが訪れるようになった。

夏の北海道はあらゆる花が一斉に咲き誇る。それを愛でながら・・・

